



令和4年度

学校だより

5月号

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～

横浜市立岩崎小学校 電話 331-5123 FAX 331-5343

豊かな学びは、整った環境から

校長 小林 雅弘

創立 92 年目を迎える本校は保土ヶ谷区屈指の伝統ある学校です。しかし、一方で建物や備品などはかなりの年月が経っており、いろいろな部分で修繕なども必要です。昨年度行った工事や修繕を振り返ってみたいと思います。

【令和3年度の工事・修繕】

- ①旧校舎屋上及び体育館屋上防水工事
- ②新校舎屋上棟屋防水工事
- ③新校舎屋上棟屋消火管配管修繕
- ④放送室修繕（雨漏りにより）
- ⑤正門横と校庭遊具付近の樹木伐採
- ⑥職員玄関、正門電子錠修繕
- ⑦NTT回線不具合修理
- ⑧職員室空調設備改修
- ⑨自動火災報知設備改修
- ⑩高圧引き込みケーブル改修
- ⑪校庭複合遊具新設
- ⑫体育館AEDボックス修繕
- ⑬防災スピーカー設置工事
- ⑭災害用ハマッコトイレ試掘



防水用に張り替えた旧校舎屋上



新しくなった校庭の複合遊具

学校施設の工事や修繕には大きく分けると、学校が必要に応じて教育委員会に依頼をし許可が出たら行うものと、予め教育委員会や区役所などが計画的に行うものの2つがあります。上記の中で、①～⑥は前者、⑦～⑭は後者となりますが、一年間にこれだけ多くの工事や修繕を行うことは極めて希なことです。それだけいろいろな箇所が老朽化しているともとれますが、見方を変えればそれだけ「環境が整った」と言えます。

工事や修繕以外にも、保健相談室を落ち着いて相談できる場所に整えたり、長い間多くの用具が置いてあり倉庫のようになっていた空き教室を整理して個別学習スペースと資料室にしたり、他校で不要になった図書室のいすを48脚譲り受け、これまでの古いいすと交換したりと少しずつではありますが校内の環境整備にも取り組んできています。

子どもの豊かな学びは、雑然としたところからは生まれません。少しでもよい環境に整えていくことは、子どもの安心感や安全性を高め、豊かな学びを創造します。これからも、子どもたち一人ひとりが、落ち着いて、安全に、そしてじっくりと学習に取り組めるよう、学校の環境整備に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



おしゃれなテーブルの相談室



落ち着ける個別スペース



きれいになった図書室のいす



全児童新しくなった給食パーテーション